

Elazzio

SEAT COVER



HONDA

CIVIC HATCHBACK

専用シートカバー取付説明書

2100/2101

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

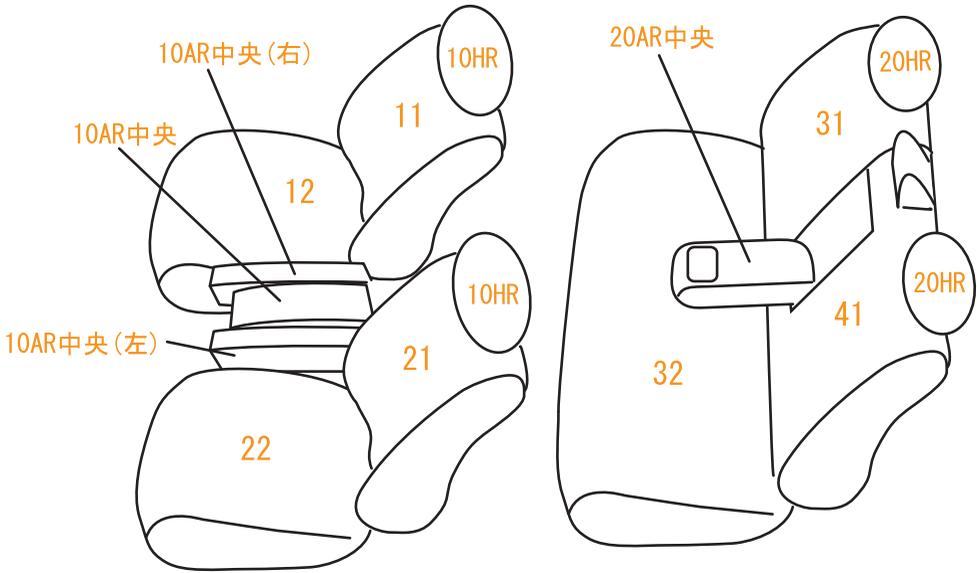
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～8P
2 列目座面の装着方法	…> 9P～10P
2 列目背もたれの装着方法	…> 11P～16P
ヘッドレストの装着方法	…> 17P～18P
1 列目アームレストの装着方法	…> 19P～22P
2 列目アームレストの装着方法	…> 23P
完成図	…> 24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P～26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (10mm/14mm) 15cm以上のエクステンションバー
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ④ スパナ (17mm)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3P ▶ 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目 座面の装着方法



- 1** シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。生地を引き出す際に、引き出す生地を3分割していますので、配線がある場合はかわしてください。



- 2** カバー内側面にあるゴムをシートベルトバックルに通します。



- 5** カバー前側に付いているベルトを、スライドレバーや配線に干渉しないように、シート裏側から背面へ通し、4番で引き出した生地が付いているバックルで固定します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



- 6** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締り固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 7** カバー外側面の生地に付いている固定具をシートのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 10** 金属フックを取り付けたゴムを、シートとプラスチックカバーの隙間にあるコの字の金属バーの間を通して、シート底面から引き出します。
シート底面のフレームなどに、金属フックを引っ掛け固定します。
※助手席にはゴムはございませんので、生地を隙間に入れ込むだけとなります。



- 8** カバー外側面のリクライニングレバー付近に付けているプラスチックフックを、シート本体を内側に押し付けると見える金属部分に引っ掛けて固定します。
※パワーシート車の運転席側にはこのプラスチックフックでの固定はありません。



- 11** 内側面シートベルトバックル付近のカバーを、シートのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 9** 運転席のカバー外側面の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。



- 12** カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。
助手席は、一部作業が異なる箇所がありますが、同様に取り付けます。

Step 2

1 列目 背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー両側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



- 4 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 2 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地の伸びを利用して台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、台座を取り出す際に生地が破ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



- 5 引き出した生地と、背もたれの背面の生地を、マジックテープで固定します。

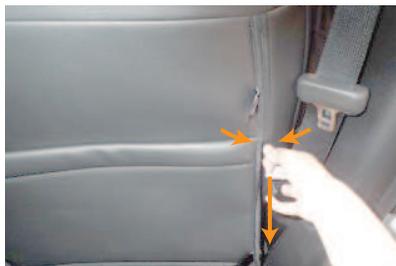


注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



- 6 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 7** 閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



- 8** 背もたれ背面下部の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。シート底面のフレームなどに、金属フックを引っ掛け固定します。



- 9** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認してください。カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目 座面の装着方法



- 1** シートを取り外して、車両の外に持ち出して作業を行います。



- 4** 座面裏にあるレバーです。白い部分を手前に引き続けている間は、座面の固定を外す事が出来ます。



- 2** 助手席側の背もたれと座面の隙間の奥にあるボルトで、シートを固定しています。10mmソケットレンチを使用してボルトを外します。



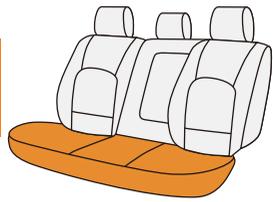
- 5** シートは車外の作業の行い易い場所に移します。
シートを車体から降ろす際には、慎重に作業を行ってください。



- 3** 座面裏側にあるレバーを引ながら、シートを持ち上げるように外します。



- 6** シート後ろ側のフックにカバーの加工穴を通します。



7 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



10 作った輪に、もう片側のヒモを通します。



8 シートを裏返します。カバーの前後に付いているベルトを固定します。



11 通したヒモを引くと、シートの下周りが絞り込まれます。絞り込んだヒモを緩まないように結び留めます。
ヒモを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



9 カバー両端から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



12 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。座面は2列目背もたれの装着後、車体に戻します。

Step 4

2列目 背もたれの装着方法



- 1** 2列目背もたれのカバーを装着する前に、いくつかのパーツを取り外してから作業を行います。ヘッドレストを外して、背もたれを前に倒します。



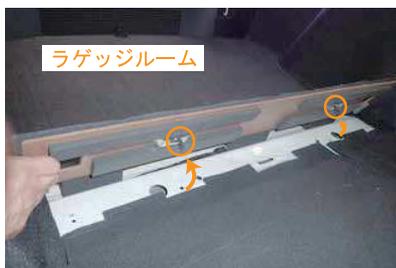
- 2** ラゲッジルームにある、フックを取り外します。



- 3** 目隠しタをを外し、プラスドライバーでネジを外すとフックが取り外せます。



- 4** フックを取り外した状態です。



- 5** 背もたれ背面下部にあるボードを、ラゲッジルーム側に倒します。ボードはピンで固定されています。矢印のある辺りに手を添えて持ち上げると外れます。



- 6** ボードを倒した事で、背もたれ背面下部に車体と背もたれをつなぐ生地が見えますので、車体とつながっている部分を取り外します。



- 7** シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 8** ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地の伸びを利用して台座を取り出します。
 本革を使用したカバーは、台座を取り出す際に生地が破ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



- 9** カバー下部に付いているプラスチックフック部分を座面と背もたれの隙間に入れ込みます。



- 10** 背面から9番で入れ込んだプラスチックフックを引き出します。シート本体の背面下部が、プラスチックフックで固定されていますので外します。
 (フックAとフックB)



- 11** 10番で引き出したシートカバーのプラスチックフックと、フックBのプラスチックフックとで固定します。
 フックAは、カバーの中に入れてままとまります。



- 12** フックBのプラスチックフックを、生地と一緒に折り返し、シートカバーに付いているプラスチックフックに入れ込み固定します。



- 13** カバー背面のマジックテープ部を、シートに直接貼り付け、外側面のファスナーを閉じます。



- 16** リクライニングレバーのフチに生地を入れ込みます。



- 14** プラスチックパーツ部分のフチに生地を入れ込みます。



- 17** カバーのラインを整え、2列目運転席側背もたれの完成です。



- 15** チャイルドシート固定用のアンカー部分のフチに生地を入れ込みます。



- 18** 助手席側の背もたれも、運転席同様に背もたれ背面のボードと、シート生地を固定しているプラスチックフックを外しておきます。



- 19** センターシートベルトを取り外しておきます。(ソケットレンチ14mm)



- 22** 背もたれのアームレストの付け根あたりのシートを押し込むと、アームレストを固定しているボルトを確認する事が出来ます。17mmサイズのレンチ(スパナ等)を利用して取り外します。



- 20** 背もたれ肩口にあるプラスチックパーツのネジを緩めておきます。後で、シートカバーの生地を隙間に入れ込みやすくする為です。シートカバー装着後、ネジを忘れずに締めて下さい。



- 23** アームレストは、矢印方向に抜き取ります。



- 21** アームレストを取り外します。



- 24** アームレスト収納部の奥にあるプラスチックパーツを、取り外します。



- 25** プラスチックパーツを弓なりにたわませながら、アームレスト収納部奥の上部から抜き取ります。
プラスチックパーツをしならせ過ぎますと破損する恐れがありますので、ご注意ください。



- 26** 下部はプラスチック同士で固定されていますので、横にスライドさせると取り外せます。



- 27** 14ページの19番で取り外したシートベルトを、カバー上部の加工穴から取り出します。



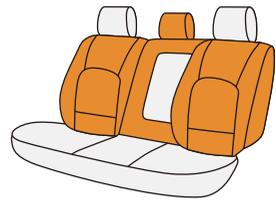
- 28** シートカバーの装着は、運転席側と同様の手順で取り付けます。



- 29** アームレスト収納部の奥を整えて（プラスチックパーツを外した際にフック等が元の位置からずれてしまう為）、カバーのマジックテープ部分を、シートに直接貼り付けます。



- 30** 26番で外したプラスチックパーツを元に戻します。アームレスト収納部奥の下側から取り付けます。



- 31** プラスチックパーツを弓なりにたわませながら、上部をアームレスト収納部の奥に刺し込みます。
15ページ25番同様、プラスチックパーツのしならせ過ぎにご注意ください。



- 32** カバーのラインを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。

※注意

取り外しましたシートベルトや背面のボード類を元に戻してください。また、緩められましたネジ類を締め直してください。

Step 5

ヘッドレストの装着方法

1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラスチックフックを固定します。



- 4** プラスチックフックの固定方法は、カギ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返し、はめ込み固定します。

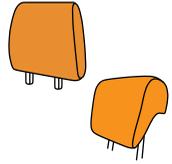


- 5** カバーのラインを整え、1 列目ヘッドレストの完成です。

2 列目ヘッドレストの装着方法



- 6** 2 列目のヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて上から下へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前になります。



- 7 先端部分をかぶせていく際は、○の部分に負荷がかかりやすいので、しっかり生地を馴染ませながら慎重にかぶせてください。



- 10 プラスチックフックの固定方法は、カギ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返し、はめ込み固定します。



- 8 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でマジックテープ同士を付けます。



- 11 カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。



- 9 プラスチックフックを固定します。

Step 6

1 列目アームレストの装着方法

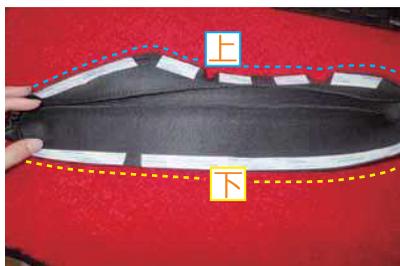
注意：1 列目アームレスト類の固定は主に両面テープを使用します。表皮や樹脂部分に直接テープを貼り付ける為、表皮や樹脂にテープが残る等の可能性があります。上記を踏まえて、容認出来る場合のみ自己責任で取り付けを行って下さい。（取り付け後のトラブルは弊社では対応致し兼ねます）



- 1 アームレストの両サイドを車体から取り外します。片側4カ所に大きなツメがあり（○部分）、ツメの場所を意識しながら真上に引っ張ります。前側に重点を置き、少し強めに引っ張ると外しやすくなります。



- 2 両サイドとも取り外すと図のようになります。凸部分がある方が前側です。



- 3 図は運転席側のカバーです。切り込みがある方を上にして、カバーの内側に両面テープを貼ります。ツメを引っ掛ける為の切り込みがカバーには入っているので、その部分に被らないように両面テープを貼って下さい。



- 4



- 5 カバーをかぶせる際は、図のようにアームレストの角部分がしっかりカバーの角に当たるようにかぶせて下さい。



- 6 生地伸びを利用して後ろ側にカバーをかぶせます。



7 カバーの切り込みに、アームレストの白いツメを通します。(片側3カ所)



10 図のように小さなツメもカバーの切り込みで、かわして貼り付けて下さい。又、生地が入り込まない部分があれば、ハサミ等で切り込みを入れて下さい。



8 ツメを通したままの状態、生地を少し張る程度に引っ張りながら、アームレストに直接貼り付けます。



11 ラインを整えると図のようになります。



9 下側も織り込むようにして、カバーを直接貼り付けます。



12 外した手順と同様に戻して、アームレストのサイドの完成です。

※生地が厚みがありますので、戻す際はしっかりと上から押し込んで下さい。

注意：1列目アームレスト類の固定は主に両面テープを使用します。表皮や樹脂部分に直接テープを貼り付ける為、表皮や樹脂にテープが残る等の可能性があります。上記を踏まえて、容認出来る場合のみ自己責任で取り付けを行って下さい。（取り付け後のトラブルは弊社では対応致し兼ねます）



- 13** 図のようにカバーの両サイドに両面テープをしっかりと貼り付けます。
※両面テープを貼らない場合、両サイドのアームレスト部分にカバーを装着した際に生地が干渉し、正しく使用出来ません。



- 16** 図のようにカバーの角がコンソールの端にしっかりと引っ掛かるまで、入れ込んで下さい。



- 14** コンソール部分に付いているネジをプラスドライバー等で外します。（2カ所）



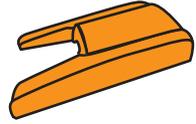
- 17** 生地の伸びを利用して、コンソールの前側まで生地をかぶせます。無理に引っ張ると生地が破れる可能性があるため、慎重に作業を行って下さい。



- 15** カバーのフチをアームレストを後ろに下げた状態で、後端にひっかけます。



- 18** 13番で貼った両面テープをはがし、コンソールに直接貼り付けて固定します。コンソールの樹脂の部分にカバーの裾を合わせるように貼り付けます。



- 19** カバーの隙間から、ネジ穴の位置を確認します。



- 20** カバーにネジが通るくらいの小さい穴を開けて、ネジを戻します。この際、締めすぎないように注意して下さい。強く締めすぎるとカバーが裂ける恐れがあります。



- 21** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの中央部の完成です。

Step 7

2列目 アームレスト の装着方法



- 1 アームレストのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 2 カバーをかぶせた状態です。



- 3 アームレストの底部でプラスチックフックを固定します。



- 4 プラスチックフックの固定方法は、かぎ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返し、はめ込み固定します。



- 5 カップホルダーのフチに生地を入れ込みます。



- 6 カバーのラインを整えて、背もたれに取り付けて、2列目アームレストの完成です。

完成図



1列目



1列目背面



2列目



2列目背面



1列目アームレスト (コンソール)



2列目アームレスト

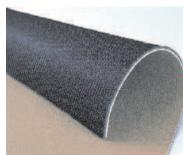


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

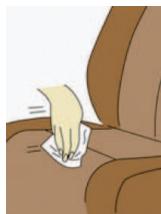


本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

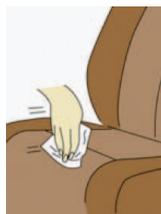
⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

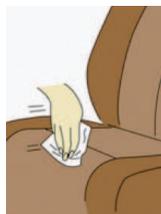
●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816